

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
 審査結果表

大学名	千葉大学	申請区分	タイプB
構想名	グローバル千葉大学の新生 - Rising Chiba University -		

〔評価コメント〕

本構想は、地域の基幹総合大学としての優れた実績を踏まえ、大学の潜在力を背景に、ガバナンス改革、教育改革、更に国際的な研究展開をも加味してバランスの取れた、大胆で野心的な取組である。国際化を軸に全学的な大学改革を目指す意欲的な取組であり、“新”教養学部を中心とした教育改革とグローバル化への対応が一貫しており、評価できる。全学的な大学改革を目指す地方総合大学の国際化の一つのモデルとなり得る。

“新”教養学部の設置やアカデミックな業務を担当する専門職員 SULA (Super University Learning Administrator) の雇用、外国人教員によるアクティブ・ラーニング、国際日本学の必修化、教育特化型教員の10か月雇用の年俸制の導入等、カリキュラム創造やガバナンス改革の新しい試みが提案されており期待される。また、文理融合教育を進める等全学のリソースを最大限に活かして全学的に教育改革に取り組む点や、バンコクでの海外校の設置計画等も画期的である。

一方で、多岐にわたる意欲的な提案がなされ、達成目標も高く設定していることに留意し、着実にそれぞれの計画を実施する必要がある。特に、教養教育の部分では数多くの提案が盛り込まれているが、それぞれのプログラムを十分に深めることを期待する。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。